

令和5年1月26日
大津市医療的ケアシンポジウム



令和4年度
大津市重症心身障害児者及び
医療的ケアを必要とする方の
実態調査について

大津市福祉部障害福祉課
障害福祉係長 大浦 周子

0

● 配布資料



- ①「大津市医療的ケアシンポジウム」資料集
～医療的ケアを必要とする人の、その子、その人らしい生き方を考える～
- ②令和4年度大津市重症心身障害児者及び医療的ケアを
必要とする方の実態調査報告書（概要版）
- ③大津市版医療的ケアに関する用語集

1

1 令和4年度実態調査の実施について



【背景】

- 令和元年度に学齡児を対象とした調査を実施
→結果分析を行い、報告会を行う予定であったが、
感染症拡大によりできなかった
→改めて調査を実施し、比較・分析を行うことに

1 令和4年度実態調査の実施について



【調査実施主体】

- 大津市
福祉部障害福祉課
保健所保健予防課

【調査協力】

- 大津市障害者自立支援協議会

1 令和4年度実態調査の実施について



【調査対象】

令和元年度は学齡児を対象

→令和4年度は 就学前

学齡期

成人期 すべてを対象に調査実施

Otsu City

4

4

1 令和4年度実態調査の実施について



【調査方法】

アンケートを配布し回収（調査票記入、オンライン回答）

市内小中学校、特別支援学校、障害福祉サービス事業所に配布等協力依頼

就学前：回収 11 / 配布 25

学齡期：回収 33 / 配布 77

成人期：回収 45 / 配布 85

合計：回収 89 / 配布 187（回答率47.6%）

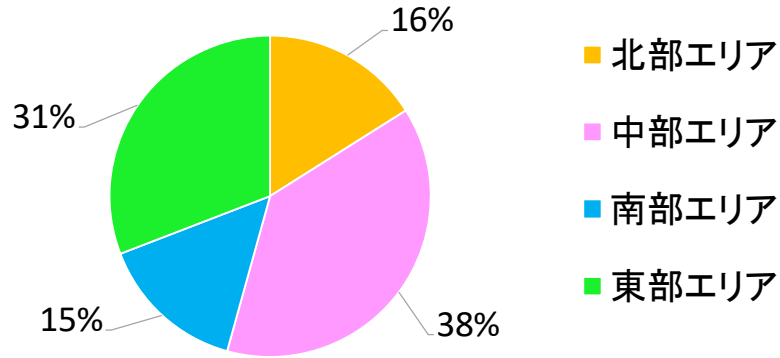
Otsu City

5

5

2 令和4年度実態調査の結果について

①お住まいの地域



Otsu City

6

6

2 令和4年度実態調査の結果について

②必要な医療的ケアの種類（重複回答あり）

人工呼吸器	21名
気管切開	17名
吸引	32名
吸入	10名
経管栄養	35名
在宅酸素補充療法	20名
導尿	9名
てんかん	44名

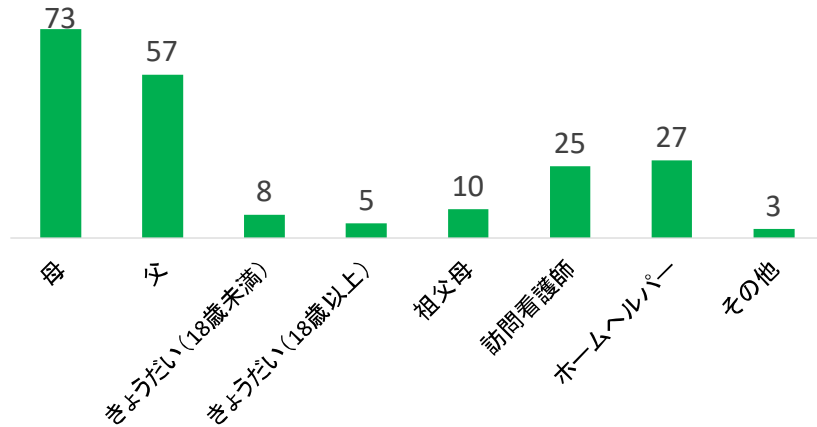
Otsu City

7

7

2 令和4年度実態調査の結果について

③在宅でのケアの担い手（重複回答あり）



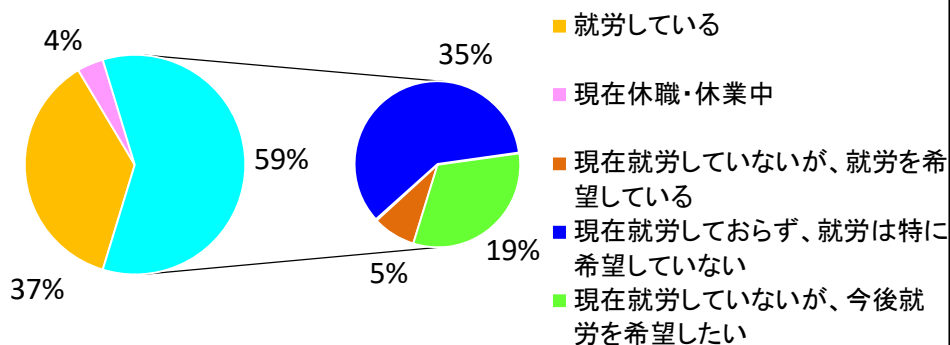
Otsu City

8

8

2 令和4年度実態調査の結果について

④主たるケアの実施者の就労



「子どもが体調をくずしやすく求職活動できない」
「学校送迎が必要なため働く時間が限られる」



医療的ケア児者の家族が
働くことをイメージしづらい

Otsu City

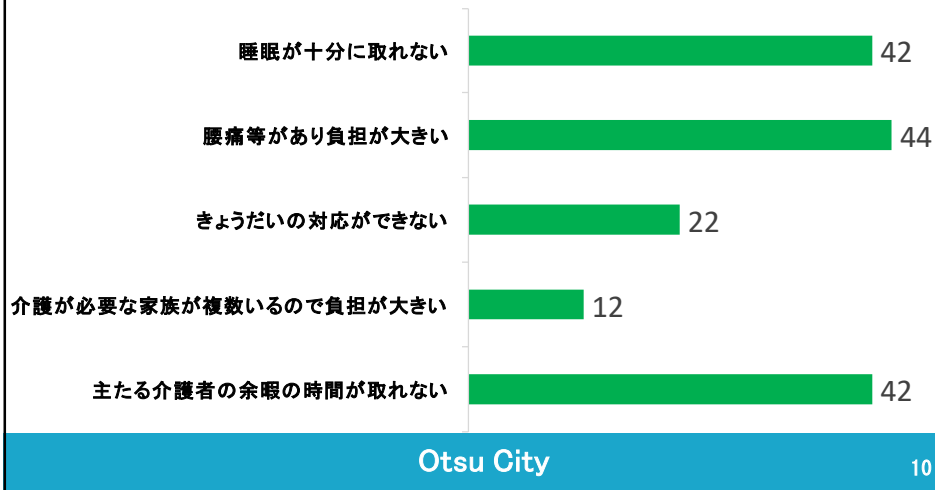
9

9

2 令和4年度実態調査の結果について



⑤主たるケアの実施者の困りごと（複数回答あり）



10

2 令和4年度実態調査の結果について



⑥医療・福祉のサービス利用について

レスパイト入院 訪問看護
ヘルパーによる喀痰吸引 通院等介助
短期入所 移動支援 日中一時支援 について

→⑤のとおり困りごとはあるのに
サービス利用を考えていない人が最も多い

→具体的支援イメージが描ける状況にない

Otsu City

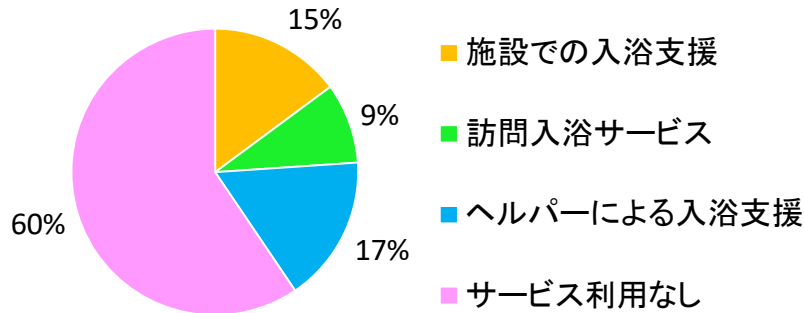
11

11

2 令和4年度実態調査の結果について

⑦医療・福祉のサービス利用について 夕方の支援希望

→入浴サービスへのニーズ 47.6%



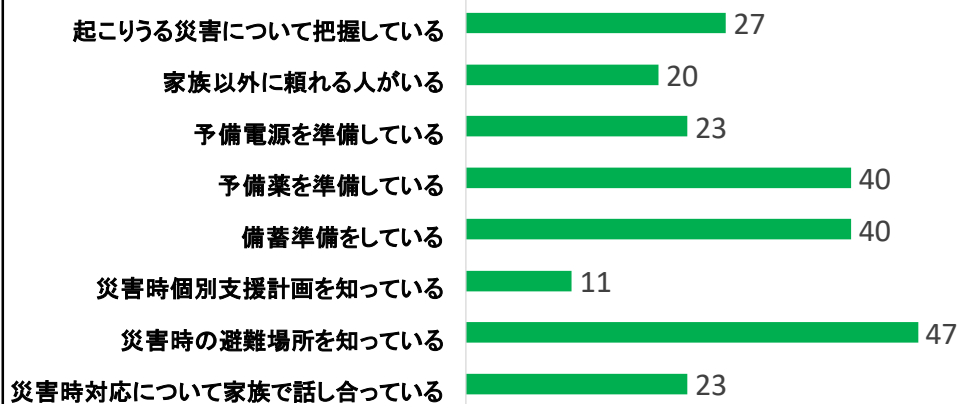
Otsu City

12

12

2 令和4年度実態調査の結果について

⑧災害時の備えについて



Otsu City

13

13

2 令和4年度実態調査の結果について



⑨切実なねがい

スクールバスに看護師を配置してほしい
安全な通学路を整備してほしい
親の負担が大きいのので学校へ送迎支援をしてほしい
医療的ケア対応の放課後等デイサービスが増えてほしい
学校の長期休暇に過ごせる場所がほしい
学校卒業後も安心して通える場所がほしい
大津市の北部・中部・南部に中核施設がつくり
中核施設から支援者を派遣してほしい
医療的ケア対応の短期入所、入所施設がほしい

「いつまで親が がんばり続けなければいけないのか」

Otsu City

14

14



調査結果は

「医療的ケアを必要とする人も、
その子、その人らしい生き方ができる大津」
を実現していくための基礎資料としていきます

実態調査にご協力いただきありがとうございました

Otsu City

15

15